

市長と話そう！^{まち}鈴鹿づくりミーティング
『(仮称) 天名まちづくり協議会設立準備委員会』アンケート集計結果

参加人数	16名 (男13名, 女3名)			
回答	16名 (男13名, 女3名)		回答率	100%
年代	30代	1名 (男0名, 女1名)	40代	1名 (男0名, 女1名)
	50代	3名 (男2名, 女1名)	60代	8名 (男8名, 女0名)
	70代	3名 (男3名, 女0名)		

問1 市長と気軽にお話できましたか。

1	できたと思う	3人
2	まあできたと思う	12人
3	発言する機会がなかった	1人
4	その他	0人

問2 全体の印象として、あなたの感想はどれが一番近いですか。

1	大変良かった	3人
2	まあ良かった	11人
3	あまり良くなかった	0人
4	良くなかった	0人
5	どちらとも言えない	2人

問3 このような市民と市長が話し合う場は必要だと思いますか。

1	必要と思う	14人
2	必要と思わない	0人
3	どちらでも良い	2人
4	わからない	0人

問4 参加して良かった点や改善点など、ご意見がございましたらお書きください。

- ・意見の種類が多く、参加者の想いが全て出されていない感あり。テーマを絞って(例えばごみ、防災)深い意識ができるようにしていただきたい。
- ・時間切れでお話できなかった。天名・合川地区に幼保一元化をお願いしたい。
- ・ミーティングテーマを絞って話し合いをした方が良いのでは。事前にテーマを知らせていただければ対応ができるのではないかと。テーマは3テーマくらいが良いのではないかと。
- ・命の危険を感じた時に名簿を出しても、逃げるのに1時間しかないのにどのように身体の不自由な方を助けられますか。命の危険なときは、すでに地震などが起こった後だと思います。その時にどのように配るのか。言われているのは文章の中の話だと思います。
- ・同じ子どもです。亀山は医療・学校すごく良いが、鈴鹿の子どももせめて扇風機だけでも付けてあげてください。後、冷水機などあれば。
- ・もう少し時間が欲しかった。
- ・施政方針の中からきちんと自信を持って答弁いただければ良いと思います。
- ・町の方では、地域の連帯が薄れていると言われています。隣の人何人家族で誰がいるか分からない状況で、どのように解決していけばよいか悩んでいるところです。
- ・テーマを2~3件に絞って話し合った方が中身の濃い話し合いができると思います。
- ・防災・防犯について、地域(天名)の意見を聞いていただく機会を得られて良かったと思います。天名の様子を知ることもできました(知らないこともありました)。

